

## 平成28年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月8日

上場取引所 東

上場会社名 TONE株式会社

コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 松村 昌造

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 井上 昌良

TEL 06-6649-5967

四半期報告書提出予定日 平成27年10月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年5月期第1四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成27年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第1四半期	1,114	22.5	165	229.7	169	222.6	101	—
27年5月期第1四半期	909	14.9	50	196.8	52	138.4	4	725.9

(注) 包括利益 28年5月期第1四半期 73百万円 (70.8%) 27年5月期第1四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第1四半期	9.85	—
27年5月期第1四半期	0.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年5月期第1四半期	6,005		3,634	60.5		
27年5月期	6,321		3,645	57.7		

(参考) 自己資本 28年5月期第1四半期 3,634百万円 27年5月期 3,645百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	5.00	—	8.00	13.00
28年5月期	—	—	—	—	—
28年5月期(予想)	—	5.00	—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,610	9.7	370	16.3	375	△2.7	200	△9.1	19.40
通期	5,430	6.2	800	△2.0	800	△11.3	450	△11.4	43.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期1Q	11,713,000 株	27年5月期	11,713,000 株
② 期末自己株式数	28年5月期1Q	1,405,865 株	27年5月期	1,405,865 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期1Q	10,307,135 株	27年5月期1Q	10,308,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策・金融施策による効果などを背景に、企業収益や雇用環境の改善、個人消費の持ち直しの動きが続くなど、総じて緩やかな回復基調で推移してきたものの、中国経済をはじめとした海外景気の減速が国内景気を押し下げるリスクとなっており、景気先行きは不透明なものとなっております。

このような経済状況のもと、当社グループは『『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくなくてはならない企業をめざす。』を企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に新たな分野へ市場育成型新製品の開発・導入を推進し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

作業工具類においては、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の投入を開始し、個人消費を後押しする地道な販促活動を推進してまいりました。

また、新しい試みとして、モータースポーツを応援することを通じて、工具の魅力をもっと伝えたいという思いから、ライダーサポートやレース協賛などを積極的に展開し、TONEの可能性を追求してまいりました。

更に、今後、拡大が期待できる海外販売への対応につきましては、海外新工場の安定稼働によりグローバルな視点での製造・販売の最適化を進め、海外成長を支えるための体制強化を図ってまいりますとともに、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの拡充と卓越した技術力で企業価値向上に努めてまいります。

その結果、作業工具の売上高は、個人消費は弱含みはあるものの設備投資の増加などを背景に、5億8千4百万円となりました。機器類の売上高は、建設土木関連における確かな回復にも支えられ5億2千9百万円となりました。

従いまして、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は11億1千4百万円（前年同期比22.5%増）となり、営業利益は1億6千5百万円（前年同期比229.7%増）、経常利益は1億6千9百万円（前年同期比222.6%増）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税及び法人税等調整額を6千8百万円計上したことにより、1億1百万円（前年同期比2,020.8%増）となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、新製品群の投入を基軸に、購買意欲を高める地道な販促活動を展開し、機器類の売上に関しても、建設土木関連における回復が本格化する中、売上伸長に懸命な努力をいたしました結果、売上高合計は8億4千5百万円となりました。その内訳は、西日本全体が4億3千1百万円（前年同期比18.4%増）、東日本全体が4億1千3百万円（前年同期比14.2%増）であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、中国市場における売上は引き続き鈍化してはいるものの、北米、東南アジア市場における売上が引き続き堅調に推移したことにより、輸出合計は2億6千9百万円（前年同期比47.0%増）となり、前年同期を大きく上回りました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

資産合計は60億5百万円となり前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円減少しました。この主な要因は、たな卸資産の増加1億2千4百万円等がありましたが、現金及び預金の減少1億円、受取手形及び売掛金の減少2億4千6百万円等によるものであります。

##### (負債)

負債合計は23億7千万円となり前連結会計年度末に比べ3億5百万円減少しました。この主な要因は、短期借入金の増加1億3千9百万円等がありましたが、賞与引当金の減少6千1百万、未払法人税の減少2億3千9百万円等によるものであります。

##### (純資産)

純資産合計は36億3千4百万円となり前連結会計年度末に比べ1千万円減少しました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億1百万円の計上と為替換算調整勘定の増加1千7百万円等がありましたが、剰余金の配当8千2百万円、その他有価証券評価差額金の減少4千6百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年7月13日発表の「平成27年5月決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差  
額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更  
いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の  
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ  
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の  
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい  
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び  
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時  
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	443,108	342,628
受取手形及び売掛金	1,187,091	940,798
商品及び製品	781,694	893,010
仕掛品	449,307	465,826
原材料及び貯蔵品	676,170	672,952
繰延税金資産	59,787	21,261
その他	38,686	56,042
貸倒引当金	△3,690	△2,890
流動資産合計	3,632,156	3,389,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	674,808	671,655
機械装置及び運搬具（純額）	113,085	112,424
工具、器具及び備品（純額）	28,479	27,559
土地	740,263	740,263
リース資産（純額）	42,947	40,176
有形固定資産合計	1,599,585	1,592,079
無形固定資産		
リース資産	17,931	22,644
その他	59,341	54,258
無形固定資産合計	77,272	76,902
投資その他の資産		
投資有価証券	708,995	640,986
その他	303,257	306,149
投資その他の資産合計	1,012,252	947,135
固定資産合計	2,689,110	2,616,117
資産合計	6,321,267	6,005,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,771	523,624
短期借入金	622,141	761,180
リース債務	19,843	21,355
未払法人税等	267,796	28,507
賞与引当金	102,328	40,729
役員賞与引当金	32,000	32,000
未払金	117,450	119,746
未払費用	53,145	43,213
その他	57,803	39,723
流動負債合計	1,838,281	1,610,080
固定負債		
長期借入金	378,145	328,372
長期末払金	55,998	52,767
リース債務	44,095	44,803
繰延税金負債	169,988	152,175
退職給付に係る負債	183,600	176,645
資産除去債務	3,780	3,780
その他	2,300	2,300
固定負債合計	837,907	760,845
負債合計	2,676,189	2,370,925
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	2,949,909	2,968,187
自己株式	△370,325	△370,325
株主資本合計	3,347,964	3,366,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	295,308	249,197
為替換算調整勘定	1,805	19,381
その他の包括利益累計額合計	297,113	268,579
純資産合計	3,645,078	3,634,821
負債純資産合計	6,321,267	6,005,747

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)
売上高	909,762	1,114,033
売上原価	576,307	640,754
売上総利益	333,454	473,278
販売費及び一般管理費	283,400	308,259
営業利益	50,053	165,019
営業外収益		
受取利息	48	63
受取配当金	8,297	10,971
投資有価証券売却益	-	6,000
その他	1,457	3,598
営業外収益合計	9,803	20,632
営業外費用		
支払利息	2,137	1,819
為替差損	4,103	13,777
その他	953	170
営業外費用合計	7,193	15,768
経常利益	52,662	169,884
税金等調整前四半期純利益	52,662	169,884
法人税、住民税及び事業税	8,771	25,713
法人税等調整額	39,102	42,612
法人税等合計	47,874	68,326
四半期純利益	4,788	101,557
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,788	101,557

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)
四半期純利益	4,788	101,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,149	△46,110
為替換算調整勘定	△1,189	17,576
その他の包括利益合計	37,960	△28,534
四半期包括利益	42,748	73,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,748	73,023
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## ① 前第1四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	356,386	370,320	183,054	909,762	—	909,762	909,762
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8,098	△8,098	—	—	—	—	—
計	364,484	362,222	183,054	909,762	—	909,762	909,762
セグメント利益	28,188	9,953	11,911	50,053	—	50,053	50,053

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## ② 当第1四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	445,698	399,313	269,021	1,114,033	—	1,114,033	1,114,033
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△14,272	14,272	—	—	—	—	—
計	431,426	413,585	269,021	1,114,033	—	1,114,033	1,114,033
セグメント利益	54,545	43,498	66,975	165,019	—	165,019	165,019

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。